◆特集号の論文募集◆

電気学会論文誌 D（産業応用部門和文誌）
「レジリエントな社会を実現するスマートファシリティ関連技術」特集

論文誌 D（産業応用部門誌）では令和 4 年（2022 年）12 月号に「レジリエントな社会を実現するスマートファシリティ関連技術」特集を企画しています。本特集号では主にスマートファシリティ研究会で発表して頂いた論文を特集論文として掲載する見込みです。スマートファシリティ研究会で発表された内容を論文投稿の手引きに従った論文として完成させてから，ご投稿ください。またスマートファシリティ研究会で発表予定の論文であれば，その論文の投稿を受け付けます。本特集号で募集する内容は，以下の通りです。

(1)　放電・静電気に起因する電子機器の故障・誤動作防止技術（帯電した人体の移動や静電気放電関連技術、放電・静電気放電で起こる電子機器の故障や誤動作防止技術など。）

(2)　需要設備の安全性と電力品質の向上を目指した保全高度化技術（保全高度化関連技術、電気火災の一因となる漏洩電流、地絡電流の計測技術、例えば設備劣化診断技術、災害対策等の設備保護技術など。）

(3)　エネルギーのデジタル化とそれに伴うデータ活用技術（分散型エネルギーのデジタル制御技術を用いた電力流通システム、電力データを活用したサービス化技術、エネルギーのデジタル化技術の普及に向けた新しい技術など。）

(4)　スマートグリッドの電気事業者・需要家間エネルギーサービス技術（需要家の電力資源による電力エネルギーサービスの関連技術、電力エネルギーサービスのシステム実装に必要なセキュリティ技術、EV を含めた需要家電力資源を最適かつ容易に制御やアグリゲートするための AI 技術など。）

なお，査読の関係や応募件数などの都合で特集号に掲載できない論文は，一般論文として取り扱われますので，あらかじめご了解ください。

記

投稿締切：~~令和 3 年（2021 年）12 月 25 日（土）　→　令和 4 年（2022 年）1 月 31 日（月）~~
→　令和 4 年（2022 年）3 月 31 日（木）

投稿方法：https://submit.iee.or.jp/main/cgi/sstk-top.cgi より電子投稿してください。

注意事項：電子投稿・査読システムの論文投稿画面において，「レジリエントな社会を実現するスマートファシリティ関連技術」特集への投稿を選択してください。

問合せ先：市川　紀充（工学院大学工学部電気電子工学科）
〒192-0015 東京都八王子市中野町 2665-1
TEL：042-628-4692
E-mail：ichikawa(at)cc.kogakuin.ac.jp